

平成28年度少年の主張東播磨大会

—第15回ハートランド弁論大会—



◇日 時◇ 平成28年8月20日(土)

13:30~16:30

◇会場◇ 加古川総合庁舎 5階会議室

東播磨地域ビジョン委員会
ハートランド弁論大会実行委員会
東播磨青少年本部

- ⑥ 「SNSを利用する者として」 学校法人三木学園白陵中学校3年 大谷 亮真
- ⑦ 「私の目指す道」 加古川市立両荘中学校3年 沖本 奈津実
- ⑧ 「「想いを伝える」ということ」 加古川市立平岡南中学校3年 衣川 舞
- ⑨ 「生徒と先生」 高砂市立荒井中学校3年 増岡 千花
- ⑩ 「勇気を持って行動出来る人に」 学校法人三木学園白陵中学校3年 松島 由奈
- ⑪ 「自分の未来の姿」 明石市立魚住東中学校3年 矢迫 恋佳
- ⑫ 「明るい未来への一歩」 高砂市立高砂中学校3年 百合野 藍羅
- ⑬ 「文明の利器とのつきあい方」 加古川市立山手中学校2年 碩 葵衣

〈休憩・審査〉

8 アトラクション



琵琶と尺八のコラボ演奏 『おぐるす小栗栖』

薩摩琵琶奏者 片岡 仁水 氏

尺八奏者 大釋 真佐俊 氏

京都山崎の合戦で、豊臣秀吉に敗れた明智光秀は
小栗栖地区まで逃れてきますが・・・

9 成績発表・講評

10 表彰式

11 閉会のあいさつ

東播磨青少年本部長 塩澤 岩光

12 記念写真撮影



ひょうご青少年憲章

いま、私たちは暮らしや社会のあり方が大きく移り変わる転換の時代にありますが、先の阪神・淡路大震災は、人と社会に何が必要なのかを改めて教えてくれました。

私たちは、これまでの自分の生き方を省みて人間生活の基本に立ち返り、自らを尊ぶと同時に、家庭や地域や国、そしてかけがえのない地球に生きる人間として、ひょうごの明日を担う青少年とともに、自信と夢と勇気をもって21世紀を築いていくことを誓い、この憲章を定めます。

- 1 自分を大切にし、自らを律し、行いに責任をもって生きていこう
- 2 ふれあいを深め、正義感をもち、社会を担う一人として生きていこう
- 3 人の痛みや喜びを感じあえる心をもって生きていこう
- 4 多様な人々の存在を受け入れ、ともに支えあって生きていこう
- 5 自然を愛し、生命を尊び、みえない世界にも襟を正して生きていこう
- 6 先人に学び、明日に夢をえがき、勇気をもって未来を拓いていこう

平成12年3月15日制定 新兵庫県青少年憲章制定県民会議

× モ
